



平成 28 年 4 月 1 日

各 位

会 社 名 株式会社 大和コンピューター
代表者名 代表取締役社長 中村 憲司
(JASDAQ・コード 3 8 1 6)
問合せ先 常務取締役 企画管理本部長 林 正
電話番号 0 7 2 (6 7 6) 2 2 2 1

大阪府立大学との共同研究契約締結のお知らせ

当社は、平成 28 年 4 月 1 日開催の取締役会において、公立大学法人大阪府立大学（学長：辻洋、所在地：大阪府堺市中区、以下「大阪府立大学」という）大学院工学研究科と、株式会社デンソー（代表取締役社長：岡寛、所在地：大阪府大阪市西区）と共に「植物工場の栽培環境実測と統合環境制御による作物の品質・生産性向上に関する研究」を研究題目とした共同研究契約（以下「本共同研究契約」という）の締結を、決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 本共同研究の概要

当社は、IT 技術を活かし「IT で結ぶ農業『i-農業®』」をテーマに、静岡県袋井市にて 11,177 m²の農地に 3,348 m²のハウスを確保し農作物の生産・販売と統合環境制御システムや流通トレーサビリティシステムの構築など農業の ICT 化に取り組んでおります。

大阪府立大学は、大阪府堺市の中百舌鳥キャンパス内に完全閉鎖人工光型植物工場「グリーンクロックス新世代 (GCN) 植物工場」(以下、「GCN 植物工場」という)を平成 26 年 9 月に開設しております。GCN 植物工場は、同大の植物工場研究センターによる世界初となる時計遺伝子の先進的な研究成果を活用した施設です。

その施設を利用して、野菜の生産から販売までの運営を行っております株式会社グリーンクロックスと、平成 27 年 7 月 16 日に当社は資本提携いたしました。

GCN 植物工場では、光源として LED の全面採用による消費電力の最小化や各種装置による栽培環境の均一化・最適化、時計遺伝子の特徴を活用した効率的な栽培により、本格的な量産規模の植物工場の実用化を推進しております。

本共同研究では、GCN 植物工場内の育苗・栽培室にて、植物の生育における各種因子（気温・湿度・気流・二酸化炭素・光・養液成分など）を制御しながら、それらの因子が作物の生育速度・味・機能・品質等に与える様々な影響を解析します。

そして、それらの結果から最適環境を探索し、設備・システムの改善につながる指針を得るとともに、各種因子の測定データを応用した統合環境制御システムを構築することにより、作物の安定した品質ならびに生産性の向上を目指して行きます。

本共同研究契約においての役割は、センサー機材の設置等の機器関連を株式会社デンソーが行い、各種データの測定や総合環境制御の構築等を大阪府立大学と当社が行うものです。

i-農業®は(株)大和コンピューターの登録商標です。(登録商標第 5243687 号)

2. 共同研究の期間

平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日

3. 日程

平成 28 年 4 月 1 日 取締役会決議

平成 28 年 4 月 1 日 共同研究契約の締結

4. 今後の業績見通し

本共同研究の締結により、農業に関する活動の推進に寄与することと考えておりますが、当社の平成 28 年 7 月期の業績に与える影響は、現時点においては軽微となる見通しであります。

(ご参考)

大阪府立大学の概要

- (1) 名 称： 公立大学法人大阪府立府大学
- (2) 学 長： 辻 洋
- (3) 所 在 地： 大阪府堺市中区学園町 1 番 1 号

株式会社デンソーの概要

- (1) 社 名： 株式会社デンソー
- (2) 代表取締役社長： 岡 寛
- (3) 所 在 地： 大阪府大阪市西区新町 1 丁目 13 番 18 号

以上